

市報 8月号から 障がい者事業所が配布

私たちが
責任をもって
お届けします



市報すいたの配布は、平成28年5月から障がい者の就労支援を目的に、吹田市障がい者の働く場事業団に一部委託しています。今年の8月号からは、現在配布している川園町、五月が丘西、五月が丘東、出口町に加え、泉町3丁目、金田町、西の庄町、穂波町、南金田1丁目に配布します。配布は事業所の職員と通所者が一緒に行います。そのほかの地域は、リビングプロシードが行っています。

☎広報課 (TEL)6384・1276 (FAX)6384・7887



吹田市障がい者の働く場事業団

市内23法人の障がい福祉事業者が加盟する団体。障がい者の社会参加と住みやすい街づくりへの貢献をめざし、障がい者の工賃向上や就労支援、地域理解の促進などに取り組んでいます。主な事業は、市内の事業所で製造された授産製品を販売する店「パンと雑貨のお店はぴすま」の運営、総合福祉会館や道路、公園の清掃など。

ほかにも、こんな事業を行っています

すいぱんの製造・販売

市イメージキャラクターのすいたんがモチーフで、米粉を使ったもちもちとした食感のパンです。市・千里金蘭大学との三者で企画し、同事業所で製造・販売しています。



一つひとつ
焼き印を
押して完成

小学校給食の牛乳パックを 回収・リサイクルへ

市から委託を受け、市内7か所の小学校給食の牛乳パックを回収し、再生事業者へ販売。環境に配慮した古紙再生事業の一翼を担っています。



牛乳パックは
洗って乾かし
再生事業者へ

エコなティッシュ・ トイレットペーパーを販売

再生紙で作られたティッシュ・トイレットペーパーを仕入れ、同事業所で販売。環境保全にも取り組んでいます。

